



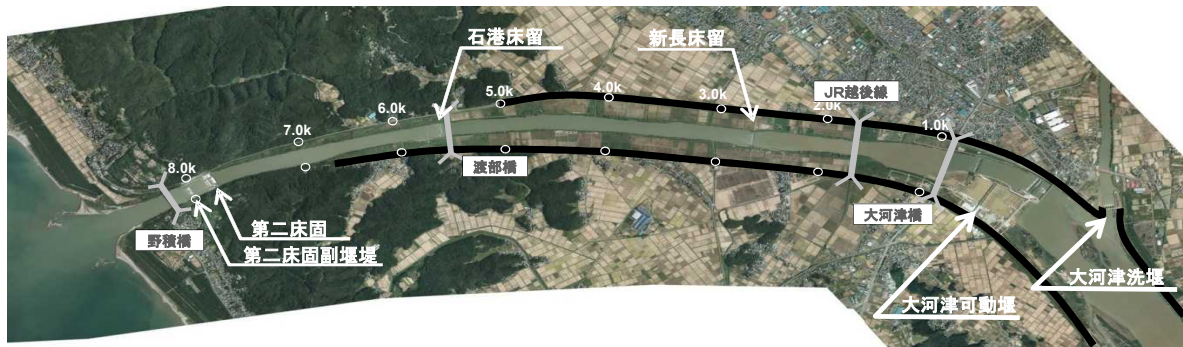
## 大河津分水路の抜本的改修に向けた 調査等の入札手続きを開始 ～本日、10業務の入札を公告～

大河津分水路は信濃川の洪水から越後平野を守るため、大正11（1922年）に通水した延長約9kmの放水路ですが、分水路河口に向かい川幅が狭まる形状のため流下能力が不足しています。また、施設の老朽化・機能低下も顕著になっています。

このため、信濃川水系河川整備計画では、「信濃川水系全体の治水安全度を向上させるため、大河津分水路改修を優先的に進める」とされており、平成26年度より事業化に向けた調査検討に着手することになりました。

これを受け、早期の事業化に向け、本日、現地測量作業をはじめとする10件の業務の入札手続きを開始しました。

今後、これらの調査検討の結果を踏まえ、具体的な事業内容を決定していくこととしています。



流下能力が不足し、抜本的な改修が必要な大河津分水路

### 【本日より入札公告を開始した10業務】

- 大河津分水路事業執行監理検討業務
- 大河津分水路流況解析検討業務
- 大河津分水路新第二床固施設構造検討業務
- 大河津分水路山地部拡幅形状検討業務
- 大河津分水路堤防浸透対策設計業務
- 大河津分水路河口測量業務
- 大河津分水路山地部測量業務
- 大河津分水路周辺航空レーザ測量業務
- 大河津分水路河口部地質調査業務
- 大河津分水路環境調査検討業務

### 同時発表記者クラブ

新潟県政記者クラブ、新潟県政記者クラブ、  
長岡市記者会、長岡地域記者会、  
三条市記者室、十日町市記者クラブ、  
小出郷新聞、小千谷新聞、越南タイムス、  
FMゆきぐに、建設業界向け専門誌

### 【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 信濃川河川事務所  
広報担当 専門官 小林 正夫  
電話 0258-32-3020(内線406)  
FAX 0258-33-8168